

授業科目名 (英文名)	Reading and Discussion 1 英語 R D 1 (K 3)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・前期
担当教員	栗原 典子	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	1) 日常的な社会活動において必要となる英語文を読んで理解することができる 2) 上記の英語文の内容の趣旨や要点を表現することができる 3) 読解のための基礎的スキルを習得している		
講義内容・授業計画	英文で書かれた内容について理解し、自分でまとめることができるように、英文読解のための基本的文法事項、文の構造、語彙、慣用句などを習得し、読解のためのスキルを学習する。毎回の課題をこなし、予習復習をおこない、積極的に授業に参加することが求められる。 <ol style="list-style-type: none"> 1. ヒッチハイクで世界一周 2. オリンピックの精神 3. あいさつの威力 4. 僕のホテルはどこなんだ！ 5. 世界とのつながり 6. おかえりなさい！ 7. 人生の極意 8. この席空いていますか？ < 中間試験 > 9. 世界の宗教 10. 留学のすすめ 11. 最も難しい言語とは？ 12. 窮屈な惑星 13. 単語で行き詰ったら・・・ 14. 地雷にご用心！ 15. 世界市民とは？ 		
テキスト	"Off to the World!" (金星堂) K. Cates & N.Kurihara		
参考文献			
成績評価の基準・方法	日常的な社会活動において必要となる英語文を読んで理解し、その趣旨や要点を表現することができるものに単位を授与する。 講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じて、SからCまで成績を与える。 レポート・小テストなどによる平常点40%、試験60%を基準として、受講態度を含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。		
実践的教育	該当しない		
備考			